市川中学校
国語科の目指すもの

多様な表現場面に対応できる言語感覚を養う
そのために・・・
たくさん読み
たくさん書き
たくさん表現する

本文について

長文2題

漢字問題

以下の力を見ます

・読む力=インプット（読解）
→何が言いたいのかを読み取る

・書く力=アウトプット（解答）
→条件にそって答える

・知識（漢字等）

・限られた時間を意識できるかどうか

設問について【記述】

・第１回、第2回とも
記述問題を出題予定

・対策：記述の解き方を把握しよう
・本文中から答えとなる文を発見しよう
・記述すべき事柄は必ず複数ある

・記述問題は部分点あり→ 必ず挑戦を！

設問について【選択肢】

・第１回、第2回とも
選択肢の問題を多く出題する
選択肢の字数が多い

・対策：選択肢の解き方を把握しよう
・本文中から答えとなる文を発見しよう

書き取り問題の注意

「美しさ」 より 「丁寧さ」が大切

◎ 採点方法
文化庁の指針に基づいて採点します
『常用漢字表の字体・字形に関する指針』

最後に

・時間配分が大切
→訓練として過去問題を活用

皆さんの健闘を祈っています！

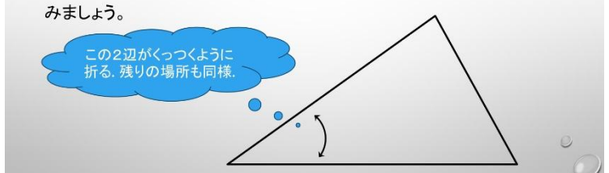
数学科が大切にしていること

1. 規則性を見つけること
⇒ 式や図形の中に法則性，規則性を見つけて表現する
2. 比べること
⇒ 等号や不等号で２つの＂モノ＂を比較する
3. 次元をとらえること
⇒＂モノ＂を構成している要素を見つける
4. みなすこと（定義すること）
⇒ 同じものとする ＋ ＂モノ＂に名付けをする

授業ではどんなことをしているの？

～ 三角形の内心（中2幾何）～

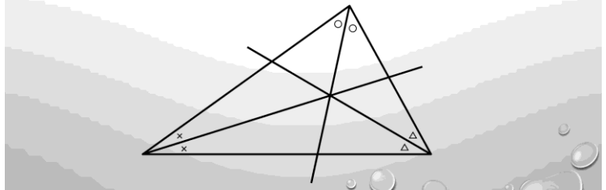
折り紙の出番です！辺と辺がくっつくように三角形の折り紙を折ってみましょう。



授業ではどんなことをしているの？

～ 三角形の内心（中2幾何）～

内心とは，三角形の内角の二等分線が交わる点です．



授業ではどんなことをしているの？

～ 三角形の内心（中2幾何）～

折り紙の出番です！辺と辺がくっつくように三角形の折り紙を折ってみましょう。

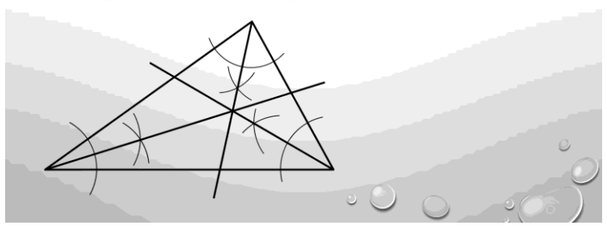
折り目は角の二等分線になっているので簡単に確認できる！



授業ではどんなことをしているの？

～ 三角形の内心（中2幾何）～

実際に定規・コンパスで作図をするとこんな感じ．



数学科の取り組み

・ ジュニア数学オリンピックなど競技数学へのサポート

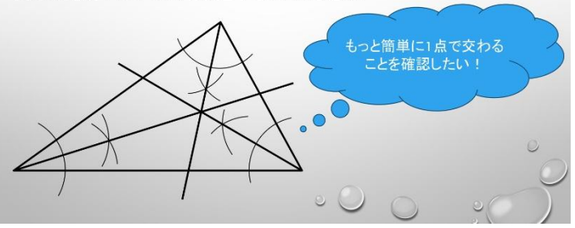
・ 数学博物館の開設
幾何の模型や数式を体験できる模型などを展示



授業ではどんなことをしているの？

～ 三角形の内心（中2幾何）～

実際に定規・コンパスで作図をするとこんな感じ．



今年度の入試について

① 解答時間 50分
→ ・大問で5問程度
・問題の難易度を把握して時間配分を考える
② 計算，図形，読解分野など様々な分野から出題
③ 計算力，説明する力，式や図形を見る力を付けておく
④ 定規については直線定規のみ（折り畳み式などは不可）

見学可能な施設：中学３年生教室、理科実験室（生物室）、第三教育センター
クラブ活動：古賀記念アリーナ　１階　卓球部　9:00～12:00　２階　中学バレーボール　9:00～12:00　高校バレーボール　13:00～17:00　高校バスケットボール　9:00～12:30
第１グラウンド　ラグビー部　9:00～12:00　体育館　体操部　8:30～12:30　高校ハンドボール部　9:00～17:00
総合グラウンド　硬式テニス部　8:30～12:30
第１音楽室　オーケストラ部　10:30～12:00
大野グラウンド　中学軟式野球部　12:00～16:00

１階にて声の教育社　市川中学校過去問題集販売しております

市川中学校の社会科

中学1年生
中学2年生　} 歴史・地理

中学3年生　公民

『会津藩主参勤交代行列図』会津若松市デジタルアーカイブ



資料1
武家諸法度には大名は毎年4月に江戸に参勤すること
その際、各国の人民を疲れさせるので従者の人数を多くしすぎないようにすることと書かれている。

資料2
参勤交代が制度化された頃には国内での戦乱がなくなったため、大名は戦争で手柄を立てることで将軍に自らの存在感を示す機会を失った。

【中3公民】 小論文を書こう！

・地方で増えている空き家を日本・自治体はどのようにして減らしていくことができるのか
・日本の政治において、クオータ制は認めるべきか
・高校で理系選択生徒に研究に関する専門的な倫理教育を行うべきか
・待機児童問題をどう解決していくべきか
・引退競走馬の殺処分頭数を減らすには
・若者が闇バイトによる犯罪に巻き込まれないようにするには
・地方創生を実現するにはどうしたらよいか
・日本の長時間労働問題を改善するにはどのような対策を講じるべきか
・小学生が安全にオンラインゲームをするためには
・アメリカの大学入試における人種の有利不利はあるべきか

概要

・40分　100点満点　　2026年度　平均点50.2点

・歴史・地理・公民の3分野

・例年大問4題 ⇒ 2027年度は大問3題
33問前後

・語句記述、記号選択、文章記述
などの出題形式。

語句記述問題

・ 用語を書くときは、漢字で書けるものは漢字で書く

モノカルチャー経済　　平治の乱

東南アジア諸国連合（ASEAN）

てらこや　　がくせい　　さとうえいさく

記号選択問題

・ 記号選択の問題が多い（歴史、地理、公民すべて）
→記号問題のほとんどが組み合わせ型

例）
a 説明する文章
b 説明する文章
c 説明する文章

選択肢例
ア. a正b正c正　イ. a正b正c誤
ウ. a正b誤c正　エ. a正b誤c誤
オ. a誤b正c正　カ. a誤b正c誤
キ. a誤b誤c正　ク. a誤b誤c誤

文章記述問題

・ 分野（歴史・地理・公民）ごとに、1問以上必ず出題

字数指定があればそれに従う。
何が問われているのかをしっかり把握してから書く。

文章記述問題

歴史

③と④の文章にみられるように、江戸時代と明治時代の教育のあり方は、いくつかの点で異なっています。異なっている点について、明治新政府がすすめた身分制の改革にふれながら、本文の内容を参考にして説明しなさい。（解答欄2行）

③　江戸時代になると、徳川家康に仕えた林羅山が家塾※2を設置しました。林家の家塾は、ᴇ寛政の改革のなかで幕府の官立学校となり、旗本や御家人は儒学のなかでもとりわけ朱子学を学びました。各藩の大名は藩校を設置し、幕府の家臣と同様に大名の家臣たちも主に朱子学を学びました。他にも庶民たちは、各地につくられた（　1　）で、「読み・書き・そろばん」を学びました。

④　明治時代になると、新政府によるᶠ中央集権的な政策の一つとして、1872 年に（　2　）が発布され、男女に等しく小学校で学ばせようとしました。しかし、授業料などは親の負担となったうえ、働き手が減ることも不満につながり、就学率はなかなか上がりませんでした。

文章記述問題

「1点を取る」ことの大切さ

昨年度4教科合計
合格最低点
220点 / 400点満点

・
・
223点
222点
221点
220点
219点
218点
217点
216点
215点
214点
213点
・
・
・

出題のポイント　歴史

・ 原始・古代から戦後史まで満遍なく

・ 資料、地図、グラフを使った問題

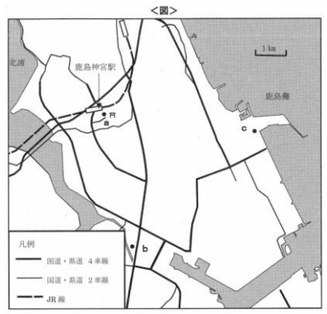
・ 時期の判別が必要な問題
→西暦年まで細かく覚える必要はないが、時期の判断は丁寧に
何年代？何世紀？誰（政権担当者）の時期？

出題のポイント　地理

・ 統計データを使用した問題が多い　5/7（2026年度）
都市の降水量・日照時間
農業・産業・人口ピラミッド
貿易港の貿易品目など

・ 地図の問題…地図の中だけでなく、実際の様子・風景がイメージできるか

問7
図中a～cの各地点と、鹿嶋市のまちづくりについて説明したあ～うの組合せとして正しいものはどれですか。



出題のポイント　公民

・ 全分野から満遍なく出題

・ 政治分野 ＞ 経済分野 ＞ 国際分野
→政治…憲法、基本的人権
国会、行政、司法
社会保障なども

出題のポイント　公民

・ 時事問題：用語の出題はない。
→問題のテーマとして時事的な内容を扱うことはある

2027年度入試にむけて

過去問の演習・研究を通じて、
一層緻密な学習を！

本校理科のアドミッションポリシー
（入学者の受入方針）

・文部科学省の学習指導要領
⇒ 近年、「探究」を重視
⇒ 実験をただ行うのではなく、仮説や計画を立て、自然現象の本質を探っていく姿勢が必要

・本校は、長くＳＳＨに指定
・教員の豊富な経験あり
・数多くのオリジナルな実験を用意
⇒それらを楽しめる生徒に入学してほしい

入学試験の出題意図

一般的な基礎知識、観察・実験の結果から考察し本質を見抜く論理的思考、およびそれらを相手に伝える表現力を問います。

⇩

・基礎的な用語や知識
・実験方法・実験器具の使い方
・それらを駆使した推理力・表現力　など

・計算問題・記述問題
・リード文や図表から論理性を問う問題

問題構成

・大問は４題
物理分野１　　化学分野１
生物分野１　　地学分野１
・小問総数は25～30題です。
・試験時間は40分、100点満点。
（大問１つに10分が目安）

問題内容

・問題集で見かけるおなじみの問題　から
目新しい難しめの問題　まで幅広く出題
・時間がかかる問題・かからない問題は存在します。
・実験や観察をもとにした出題が多いです。
・各大問、基本→標準→応用となります。
・問題文の量は昨年と大きく変わりません。
・標準レベルの出来が決め手となります。

大問２（６）
（未開封で）凍らせたペットボトルをしばらく放置し、中のジュースが半分ほど溶けた状態になったとき、ふたを開けるとどうなりますか。

ア　体積が減っているので、空気が入りシュッという音がする。
イ　ジュースに溶けていた気体が放出されているので、シュッという音がする。
ウ　ペットボトル内の気体が溶けているので、空気が入りシュッという音がする。
エ　体積が増えているので、ジュースがこぼれそうになる。

対策

・標準的な問題集で基礎用語＋典型的な計算問題をトレーニング。
・数年分の過去問で慣れる。
・記述は、採点者に伝わる正確な語、文章で（部分点はありません）。
・問題文をよく読む。
・解ける問題から解く。
・得意分野で稼ぐ作戦もあり。